

2 学期, 「本気」を合い言葉に…!

研究や工作を抱えて元気に登校してきた西小の皆さんに, 2 学期 8 6 日間の始業にあたり, 浦野校長先生から次のようなお話がありました。

1 この学校にもあった, 戦争が終わった時…

70 年前の 8 月 15 日。「学校日誌」には, 「嗚呼 (ああ), ついに大東亜戦争は悲痛なる終わりを迎えた。」と書かれてありました。8 月中ずっと「勤労日」として児童は働いていました。学校が再開されたのは, 9 月になってからでした。この学校にも, 「戦争が終わった時」が確かにあったのです。

2 あいだみつを美術館を訪れて…

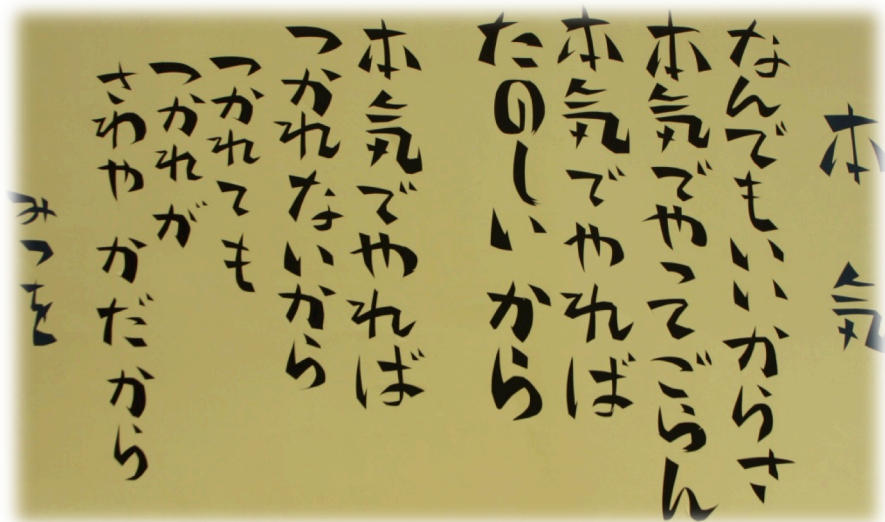
校長先生が夏休みに訪れた書家のあいだみつを美術館で, みつをさんの息子さんと館長をしている相田一人さんから, 戦争当時の父 (みつをさん) のお話を聞くことができました。みんなの祖父母, 曾祖父母の皆さんも, 経験した悲しみです。戦争を生き残った人たちががんばって, 今の日本をつくってくれたのです。私たちは, 本気で, 精一杯生きていかなくてははいけませんね。

「昔, アメを買うと見ることができる紙芝居が時々村にやってきた。貧しくてアメが買えなかった兄と 2 人でこっそり見ていたのがばれて, 兄はひどく殴られたが, 弟のみつををかばい続けた。その兄が, 戦争で胸を撃たれ死んだ。死ぬ間際, 『死んでいく自分より, 残された父母が悲しむことを思うと, それがつらい』と言いながら死んでいったという。戦争後もみつをは, 困ったことがあると墓前で『あんちゃんだったら, どうしますか?』と手を合わせて生きてきた。亡くなった兄の分まで, 何でも一生懸命取り組んだ。」(相田一人さんのお話)

3 「本気」を合い言葉に…

真剣に一生懸命やること, それが「本気」です。勉強や運動はもちろんですが, あいさつを本気になってやってごらん。お掃除や友だちに優しくすることを本気になってやってごらん。

2 学期は, たくさんの行事もありますね。いろんなことに「本気」を合い言葉にして取り組んでいく 2 学期にしましょう。



夏休みプール, ありがとうございました。

例年にも増して暑い暑い夏休みでした。プール当番をお務めいただいた皆様に感謝申し上げます。

参加児童は、初日午前の部の160人を最高に、**のべ2188人**。

第2体育館工事の神稻建設さんが、特設更衣室をつくってくださったおかげでもあります。ありがとうございました。

プール参観にお出かけください

◇期 間 …8月25日(火)～28日(金)

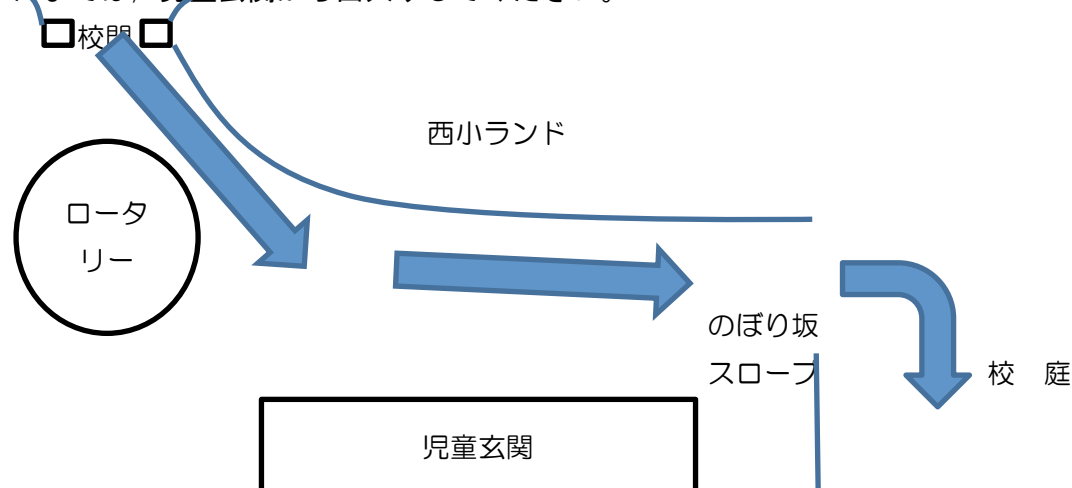
※1学期末に通知してあります。学年通信でも、確認してください。

※中止の場合のみ、西小メールでお知らせします。

◇駐車場 …児童玄関前スロープから校庭に駐車

※いつものJA側は、工事の都合で出入りできません。

※プールまでは、児童玄関から出入りしてください。



体育館工事, 進む



4月



8月



4ヶ月間、ていねいに工事が進んでいます。壁面が青いシートで覆われ、落下物などの危険から守られています。8月25日に2階部分のコンクリートが打設されると、いよいよ屋根がかかります。校長先生から「みんな新しい体育館に名前をつけよう」と提案されました。ずっと長く愛されるステキな名前を募集します。